

平成27年度 第4回黒潮町総合教育会議議事録

【日時】平成28年1月25日（月）15：30～17：15

【場所】佐賀支所 3階 第1会議室

【出席者】（町長）

大西勝也

（教育委員会）

坂本教育長

山下教育委員、都築教育委員、濱田教育委員、池田教育委員

（事務局）

武政総務課長、西村課長補佐

（その他出席者）

畦地教育次長、橋田研修指導員

（傍聴者）

無し

【議事】

- (1) 黒潮町総合教育大綱策定等について
- (2) その他

【議事録】

事務局（西村）	<p>これより第4回黒潮町総合教育会議の方を開催していきたいと思 います。本会議は、本来なら11月・12月中に開催する予定でありまし たが、諸事情等もありましてスケジュール調整の結果、年を越しての1 月の開催という事になりました。</p> <p>この間少し時間が空きましたが、課題等の整理もできる時間が設け ることができたのではないかとこのふうにも考えております。</p> <p>本日は、お手元に今日のレジюме、過去の議事録、資料等を用意さ せて頂きました。また、前回の課題でありました理念につきましても それぞれから出されたものを用意させて頂きましたので、本日はこの 理念について、ある一定の方向性を詰めていくというような事でよろ しくお願い致します。</p> <p>それでは開催に当たり、町長の方より一言ご挨拶申し上げます。</p>
町長	<p>教育委員会の皆様におかれましては、定例の教育委員会に引続きの 総合会議ということで、ご苦労様です。</p> <p>当会議は、昨年中に3回行い、本日が今年初めての開催となり、4回</p>

	<p>目という事になります。</p> <p>これまでも様々なご意見を賜ってまいりまして、教育大綱の取りまとめについて皆さまにご尽力頂いたところです。出来れば今回、出し合いをさせて頂いて、それを事務局へ持って帰らせて頂き素案を作成いたしたいと考えております。これまでに出示されたご意見から、おそらくニュアンスの違い、または表現の仕方が違うけれども目指すところが一緒だと、そういった所がかなりあると思います。</p> <p>それらを整理させて頂いて次回の総合教育会議では素案として出示をさせて頂きたいと思っています。</p> <p>いずれにしましても、この総合教育会議で取りまとめた教育政策大綱、それからそれにぶら下がる振興計画、これらをまとめて進んでいく訳ですから非常に重要な事だと自分たちも思っております。</p> <p>そういった事で、できるだけ今回、それぞれの持ち寄ったものについてご意見頂き、先ほど申し上げましたように事務局に持ち帰らさせて頂いて調整をさせて頂いた上、皆さまに出示をしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局（西村）</p> <p>教育長</p>	<p>続きまして、教育長の方からご挨拶をお願いします。</p> <p>今、町長の方から言われましたように、今回の会議が第4回目という事になります。</p> <p>前回からは少し時間が空きました。宿題の方も頂いていましたけれども時間があればあるほど、考えれば考えるほど分からなくなってきたように思います。</p> <p>今日は、出し合い話の中でも町長も言われたように、次回に向けてまとめていける方向になればというふうに思っております。時間も無いですが、よろしくお願いしたいと思います。</p>
<p>事務局（西村）</p>	<p>それでは早速ですけれども、皆さんから出して頂いたものがありますのでご覧ください。前回「ある一定形づいたものを、こういうふうな形を作っていくましよう。」ということで、その形というのが、まずフレーズがあって、理念があって、そこに背景がくるなり説明がくる。」といったものでした。</p> <p>これまで皆さんからいろんなご意見が出され、いろんなキーワードになるものが出されております。今回提出していただいている案は、それを基に、先ほど述べた形で皆さんがいろいろと言葉を繋げ、考えて来て頂いたと思っております。まずは、教育長から説明をして頂けたらと思います。</p>

<p>教育長</p>	<p>簡単ですけれども説明します。前回ホワイトボードにまとめた形、そういった方向で考えました。背景、それから目標あたりが少し前回まとめたものと違ってはいますが説明します。</p> <p>理念としては自立・創造・貢献という事で前回と変えていません。その上で「未来に羽ばたき故郷を繋ぐ人づくり」という事になっています。教育は人づくりが基本と考えて、あと自立・創造・貢献の三点については、そこへ示した通りです。</p> <p>背景という分は箇条書きにしようかと思いましたが、簡単な文章にしてあります。読み上げます。</p> <p>「現在の社会はグローバル化や少子化・高齢化などの社会状況の変化と厳しさを増す経済環境や、知識基盤社会への移行により、人や地域のつながりの希薄化が進んでいる。こうした社会環境の変化とともに今後、急激な人口減少社会を向かえる中で地域社会の形成者として、一人一人が果たす役割が重要となっている。故郷を愛し共に支え合い高め合い主体的に未来を創造していく事のできる人づくりが求められている。」という事で、簡単にまとめさせて頂きました。</p> <p>その下に目標となります。それから理念の中の自立・創造・貢献がだぶるような部分がありますけれども、目標についてはできるだけ具体的な基本方針に繋がっていきやすいような形の変え方にさせてもらっています。</p> <p>1番目の「学校と家庭や地域」という所は、人づくりの基本の部分が入ったものです。</p> <p>2番目の「幼児教育から高等教育へ」という部分については、これは学校教育全体を指しています。</p> <p>3番目の「グローバルな社会に対応できる」という事はキャリア教育なんかを含めた部分に力を入れていきたいという事です。</p> <p>4番目の「豊かな心を育み」これは人権教育への繋がりという事で示さしてもらいました。</p> <p>それから5番目の「豊かな自然と食」というのは、これは、これから特に故郷を愛して故郷で活躍できると、こういった人材を育てるのには地域教育が必要であるという事で、地域教育を主体にした考えを示しております。</p> <p>6番目が「芸術文化」これは生涯学習の事を書いてあります。</p> <p>子どもたちを育てていきますという所が、3番目までにしてあります。4番目以降は人材という事であえて書かせてもらっています。そういう事であまりまとまりは無いですが、漠然とした考え方と、それから目標という事になっております。以上です。</p>
------------	--

事務局（西村）	<p>ありがとうございます。続きまして、町長の分をお願い致します。</p>
町長	<p>前半が背景というか、「なぜ？」と「どう？」という事です。「Why」と「How」ですかね。「Why」は、「今のところこういう社会、こういう変化が予想されているので、こういう人間を作り上げていかんといかんです。」といった事を書いています。</p> <p>それから、理念の所ですけれども、私は4点です。</p> <p>自立・貢献・豊かな心・学び合う地域、創造というところがどちらかというところ。それから3番目の豊かな心にちょっとフレーズっぽくして分散して入れさせて頂きました。</p> <p>これは何を表現したいかというところ、本当にバランスが難しいですけども、最後に少し訂正して頂きたいところがあって、「教育の最大の目的である人々の幸福」というところですが、ここは「幸福な人生」ですね。ちょっと下と被りますが、「幸福な人生とその最大化に寄与する幸福な社会」つまり個人と社会のバランスが非常に表現的に難しく、ここで二つ並べて頂くことにしています。つまり学ばれる方、生涯学習でいう自分たちの様な現役、高齢者に至るまで学ばれる方の人生の幸福、これは当然の事だと思います。それで追求していく、そして、追求していく環境を整備する・サポートするというのは当然の事だろうと思っています。</p> <p>それからそれらを最大化する全体としての幸福社会、この実現のこの二本が大きな柱となってくると思います。</p> <p>この2点を実現するためにこの重点項目4点を推進していく対応をしていきます。</p> <p>一つ目の「自立」は言うまでもなく自分の人生は積極的に活動して頂きたいと、それからその主体者は自分であるという自覚を持って頂きたいという事です。</p> <p>それから「貢献」には故郷への感謝という事を盛り込まさせて頂きまして、全体の文章の所の上から4行目「以って地域に貢献することのできる」というところと少し被っています。</p> <p>3番目の「豊かな心」これは、今から驚くような社会環境の変化が起こると思うので、そういった中であっても少し感受性豊かでゆとりのあるようなそういった豊かな心を持って、あるところで気づきがあったり、そして、その気づきを実現するための挑戦の姿勢があったり、そういった自己実現に追求しながらも他者への配慮、思いやりの心、こういったものが「豊かな心」というところですよ。</p> <p>4つ目が「学び合う地域」とさせて頂いておりますが、これから地域と教育現場との連携、それから町長部局もそうですけれども、相当</p>

<p>事務局（西村）</p>	<p>リンクして進めていくようになると思います。またそうでなければ、教育効果が上がらないと言うような事になってくのではないかなと思っています。従いまして、個々ではなく社会福祉で学び合える地域、ここには「認め合い、支え合い、高め合い」としておりますけれども、そういった意識を持ってお互いをサポートしあいながら学び合えるそういった地域を作っていくという事も、盛り込まさして頂いています。</p> <p>フレーズについては、ぜひ今日皆さんから色々ご意見を頂いて、持って帰らせて頂いて調整をさせて頂ければと思っています。</p>
<p>教育委員 （池田）</p>	<p>ありがとうございます。それでは次の「教育大綱策定案」の説明をお願いします。</p> <p>とりあえず考えてみましたが、本当に私には難しく分からなくて、背景というのの意味が分からなくてとりあえず、説明みたいなになってしまいましたけど、とりあえず一応やってきたというだけで恥ずかしいですけど、その理念と言うか、最初のこれは前にも言ったと思いますが、とりあえず地域、故郷を愛する子どもに育ててほしいという思いを入れたものと、後は自立・創造・貢献というのが一番大きなものになるという話があったので、それを残すような形で作ってみました。</p> <p>守る、育む、友愛というのは地域とか家庭、すべての皆が子どもたちを守って育てていって優しい、自分も愛する、愛されるような子どもになってほしいというのを文章で表してみましたけど、背景としたところは、私の分はちょっと間違っているのかなと思ったんですけど、説明書きみたいになったようですけど、それに対してどういう事をしていくというので挙げてみました。</p>
<p>事務局（西村）</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に「夢を育み故郷をつなぐ」という、山下さんの分があると思います。</p>
<p>教育委員 （山下）</p>	<p>まず、フレーズに「夢を育み故郷をつなぐ」という言葉を使わせて頂きました。夢を育みというのは、子どもを中心とした大人も含めた町の教育活動全般を表しまして、これを受けて故郷をつないで黒潮町の在り方といいますか、今後の目標というものを表現してみました。その後、理念ですがこれは教育振興計画から丸写しですけども、自立・創造・貢献、それをうけた教育委員会の今の活動状況を1番から</p>

	<p>9番まで書いておりますが、その後、追加というので町長部局としてさらにこうやりたいという事を9番以下の新しい項目とするのか、あるいは1番から9番の中へ押し込んでいくのか後で表現をしてもよろうたらと思います。それを受けての背景ですが、背景までよう考える事ができませんでした。</p> <p>以上です。</p>
事務局（西村）	<p>ありがとうございます。</p> <p>これまでが、委員の皆さんからのまとめて来て頂いたものです。事務局の方からも出ておりますので、説明の方をよろしく願います。</p>
教育次長	<p>1枚もののペーパーをご覧ください。この前に下の方にブルーで少しメモしています。前回、話した時の議事録等を読み返して皆さんから出た言葉として、例えば「故郷とか育てる、育む、つなぐ、生きる力とかそれから、社会像から切るのか、子ども像から切るのか」というお話があったと思います。同様に町長の方からも切り口として「社会像からいくのか、子ども像からいくのか」という事と、それから否定的表現は入れずに肯定的表現で表現した方がいいのではないかという事、それから中学生にでも理解できるような文章、故郷への誇りが持てるような内容という事」、これらの前回のキーワードを意識してちょっと変えてみたつもりです。</p> <p>タイトルですけれども、「私たちが町をつくる」最初は町をつくると言い切るような文章とか、人が町をつくるとか色々考えましたけれども結局「私たちが町をつくる」というタイトルにしました。</p> <p>理念は3つです。「学び合い・育ち合い・高め合い」。次の6行目がどちらかという背景という事になります。</p> <p>読ましてもらいます。</p> <p>「教育は一人一人が幸せな人生を実現できる為の基本的な政策であり、社会発展の基礎となるものです。その為の教育は学校だけでなく、私たち一人一人が当事者となり子どもたちを中心に大人も共に学び合い、分かち合う事で高め合う生涯学習社会を構築する事が必要だと考えます。その為に黒潮町の教育は次の事を目指します。」という事で5つ書いていますが、これが基本的な目標という事になります。</p> <p>1つ目、地域と学校が連携共同し、一体となって子どもたちを育む地域づくりの拠点となる学校を目指します。</p> <p>2つ目、一人一人が充実した人生を主体的に切り開き、主体的に社会を創造し、個性と能力を最大化できる生涯学習社会を構築します。</p>

<p>事務局（西村）</p>	<p>3つ目、新たな価値、未来と希望を創造していく事ができる、生き抜く力を持った子供たちを育成します。</p> <p>4つ目、個人や社会の対応性を尊重し、それぞれの強みを活かしてともに支え合い、高め合い主体的に社会の形成に参画し、貢献していく事ができる人財を育てます。</p> <p>人財の「ざい」は、あえて財産の財にしました。</p> <p>5番目、主体性を持った社会の担い手育成とあらゆる世代が一体となった地域活性化の両立を目指す事で、志を任せていける子供たちの育成と誰もが当事者として学校や故郷をつくっていく地方創生の実現に繋げていきます。</p> <p>まず1つ目は「どういう学校を目指すのかという事」、2つ目は「どういう地域社会を目指すのかという事」、3つ目に「どういう子どもを目指すのか」、4つ目に「どういう地域人財を目指すのか」、そして、それらが相まって5つ目に「私たちは何を実現していくのか」という事を意識して伝えさせてもらいました。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、最後に私の方から説明させていただきます。</p> <p>この分もこれまで皆様から出ました、ある一定のキーワードを基にまとめてみました。まず、最初のブルーの部分はあまり気にせずに・・・この大綱の趣旨ということで「こういう事で制定します」という事を書かせて頂きました。ここは、法律的なところを謳っておりますし、教育基本法と既に出てくるものから引用したりして作っております。ただ、基としましてやはり「黒潮町教育振興基本計画」というものがベースにないといけないのではないかなと思ひ、その中に会の途中でも町長の方からもありましたが、町長部局の部分がリンクしていくというような事を意識して作らさせて頂きました。そして、基本理念の方ですけれども、スタイル的には前回話したようなスタイルに変えていくという事で、まずフレーズとしては「故郷から未来へ」という事にしております。サブタイトルとして「町（故郷）が人を作り、人が町（未来）を作ります」という事にしてあります。その次に、理念の考え方といいますか、説明といったものを書いてあります。文章的にどうなのか・・・といった思いもありますので、皆さんの意見を聞きながら・・・と思っております。</p> <p>まず「物質的な豊かさ（経済至上主義）にとらわれることのない真に豊かな社会の創造を目指すために一人一人が思いを持って考え、行動できる社会を構築していきます。</p> <p>子どもの多様な個性、能力を伸ばし、育み生きる力を身に着けると</p>
----------------	---

	<p>ともに、故郷に誇り、愛着を持つことのできる教育を目指します。そして過去（伝統・文化）と未来をつなぎ（継承）未来を想像する事のできる人を育てます。人を作るのは地域（文化）であり、歴史（伝統）であり、自然（環境）です。それから生まれ育った人が町を作ります。私たちは一人一人の自立した（生きる力を持った）個人が持てる個性・能力を活かし、他者と共同しながら新たな価値を創造していく事ができ、個々の能力を社会のために活かす生涯学習社会の構築を目指していきます。」という事で、まずここに文章としての言葉があつて次に元々あった自立・創造・貢献に色々皆さんから出てきたものの中に、これまでの会議において「守る」ですとか「伝える」という事が凄くキーとして残ったので何とかして入れたいと思い「継承」という言葉に変えて、これまでの3つを4つとし「自立・創造・継承・貢献」の理念とさせて頂きました。</p> <p>裏の方にそれぞれを基本的には前回自分が出したものをベースに作り記載しています。</p> <p>継承の所が「地域を知り歴史を知る事で地域に誇り愛着を持ち、その誇りを持って伝統文化を継承し発展させていく事の出来る生涯学習社会」という事です。ここを追加し、後は少しずつ言葉を変えております。基本目標の方は、まずこの理念が決まった後に具体的な方向が出るのかなというふうに思っています。既にあります振興計画の方の具体的なもの、それからそういった形のプロの皆さんの意見を聞いた方がいいのかなと思いましたが、基本目標はこの下にくるよという事だけ書いてそこで終わらせています。ただ、基本計画の中に体験学習といった具体策を何とか入れたいというふうには考えております。以上です。</p> <p>これで皆さんのそれぞれの意見が出ましたがどうでしょうか？</p>
町長	<p>これまで3回もやってきた訳で、割とまとまってきたかなという感じは出ます。</p>
教育長	<p>だいぶ絞れてきたなと感じがします。事務局（西村）がやっているこの案はそれを具体的に大綱になるようにまとめて作り上げている。こういう中に盛り込んでいったら形になってくるような感じがします。</p>
事務局（西村）	<p>どうでしょう。浜田さん、都築さん、今出さしていただいた中で率直に感じた事でありまして、プラスアルファのご意見など。質問も含めてありましたら出してください。</p>

<p>教育委員 (濱田)</p>	<p>意見として、要は最後に人をつくるという事を入れたらいいかなと 感じました。</p>
<p>教育委員 (都築)</p>	<p>僕は今、継承という言葉が出てきた事で、具体的に物事を考える事 ができるようになりだして、いろんなものが入ってくるような・・・。 「継承」イコール「何々を育てていく」「人が集まる」「関わる」「会 話がある」とかそういうものは広がりを持たせることができるのでは ないかと。継承という言葉になっていいなと思います。 憶測がある事によってもっと幅が広がる、具体的に言い出しやす い。言葉として広がりがある感じがして、今後、何をすべきかという ことになった時に広がりを持てると感じました。 ある退職された先生と話す機会があった時に、故郷に帰ってきたい という子どもたちの声があるという事を聞きました。数年前に退職さ れた先生と、そのころ一生懸命学校と町に関わって、それを一生懸命 進める事によって、学校の先生も「あの時代は良かったね」というよ うな話をするわけですね。そういうものが基礎になるべきだと思う し、これは何から生まれていると言ったら、教師の皆さんが地域に入 る事、あるいは地域の人が学校に入る事、そういう事によって回路が 変わる。そこで成し遂げられたことが、今に繋がっているという事で、 現時点ではいい話だったなと思いました。継承とかいう部分について は、人が集まるとか会話が弾むというような所から考えればやはりそ ういった所を大事にして頂きたい。</p>
<p>事務局 (西村)</p>	<p>これは参考としてなんですが、ネット上にもうすでに全国の各市町 村で大綱の策定が進んでおりまして、大綱策定の資料として見てみる と結構いろんな形が出ておりまして、長々と作っている大綱もあれ ば、A4 1枚にまとめて終わっているものもあります。 やはり、全国を見るといろんなスタイルで作っておりますが、ある 一定まとまりがあって、あまり長々としてない方が良いのかなとい うよう感じがしております。 帰られた時にネットなんかも見て頂ければ参考になるのではない かというふうにも思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>それぞれ見ているとかなり被っていますね。 表現のしかた、言葉の表し方は若干違っているけれども、思いはか なり被っているものがあるみたいです。同じような表現をまとめたら 文章になりそうですね。 町長の分の出だしの半分は、いわゆる背景を捉えた中でこういう考</p>

<p>事務局（西村）</p>	<p>えですよという事になっていると思います。背景はやっぱ町長も書かれているように文章化して書いた方が説明をしやすいがやないかなと思います。背景にはこういう文章を入れた方が良いと思います。</p> <p>皆さんの意見を聞く中で「自立、創造、貢献」については、これはいいというのがあるように思います。結局、ほとんどの皆さんがそれをベースに作っていますし、それにプラスアルファがあるような方がいいのかなと思います。</p> <p>教育長も自立、創造、貢献をベースにしていますし、町長も基本的には自立、貢献それに豊かな心、学び合う地域で入っています。それから池田さんの分にもそういう形で入っていますし、山下さんの分にもそれで入っています。私の分も基になって入っています。今ある理念を基には現在も進んでいるので、そこはベースにした方がいいのかなというふうには思うんですけども。</p>
<p>教育次長</p>	<p>自画自賛するわけじゃないですけど、教育振興基本計画の背景とか目的、それから理念に関しては、今読んでも悪くないとは思いますが。</p> <p>ただ、この間この2年間の間くらいにここに盛り込まれていない項目として最大のものが、さっき町長もおっしゃったと思いますけど、「連携」学校が学校だけで動くのではなくて、学校を中心として地域を作っていくましようというのが文科省なんかでも強く叫ばれているところですし、地域創世のいろんなフレーズの中にも地域づくりの核として学校をおきましよう。そういう事が前回の振興基本計画の中には盛り込まれていません。</p> <p>人が幸せになるためには、常に一生学び続けていく事が必要だと、それが地域に貢献するんだというような事が、少し盛り込まれていると思いますけれども、そのために学校と地域は何をしなければならぬのか、つまり、一緒になって連携して、協同して、地域を作っていくための核として学校は存在しなければならないというのが、この基本計画の中にはあまり盛り込まれてないので、それは大綱の中では必要ではないかと思ひ、1番に地域と学校が連携教唆し、地域づくりの拠点となる学校を目指しますという事を筆頭に持ってこさしてもらったということです。</p>
<p>事務局（西村）</p>	<p>次長、今ある振興計画の中に基本目標があります。今回作る理念の中に基本目標まである程度は入れて、そこを丸々今度の振興計画の方に移していき、細かい具体策が入っていくような作り方をするという事でしたよね。まず、ここで作るのが背景、理念があり基本目標まで</p>

	<p>いってそこで終わりということでした。さっき言った学校、地域の連携、それぞれ連携するというフレーズの所は、この基本目標の中に追加で入る様なイメージでも大丈夫な感じですか？</p> <p>その町長部局で少しちょっと弱いところ、自分の弱いところとしてこの基本目標の中で例えば、(3)で教職員の資質、指導力の向上というのが、今現在この目標を定めた後にどうなっているかというのが全然自分たちには分かりませんので、なかなか基本目標を作るところが具体策として、自分たち町長部局の方は弱いかなというふうに考えます。</p>
<p>教育次長</p>	<p>先程、私が事務局（西村）に「これ、基本目標ですかね？」と言われて「はい」と言いましたが、どうもやっぱり基本目標というよりもどっちかという理念の方ですね。</p> <p>基本目標というのは具体的に何しますという話、具体的にやる事だと思うので、これはちょっと基本目標とは言えないなど、訂正します。</p>
<p>教育長</p>	<p>皆さんの文章は、まだ理念とほんとは目標というかたちで定まっているような感じがしますがけれども、この下に「教育の資質、指導の向上」とか具体的なものが入ってくるという事であろうかと思えます。</p>
<p>事務局（西村）</p>	<p>事務局といいますか、私の方で先ほども言いましたように、作るにあたってこれまでの基本目標を見てみて、内容がここまで具体的にになるとちょっと自分たちの経験だけでは出しにくかったですね。やっぱりここは教育委員会サイドの方にお知恵を借りないといけないのかなと思いました。プラスアルファで自分達がそれをベースに考える事かなと思いました。なので私が作った分もそこまでいかに、そこはわざと入れずに、これが決まれば自ずとその基本目標、具体策が出てくるというイメージでした。あまりここを変え過ぎると、なかなか町の振興基本計画が作りにくいといいますか、そういうことも感じました。現在の基本目標は9番までありますけれども、これはまだまだ達成途中ということですよ。山下さんが言われたように、こういうものに次長も言われた連携でありますとか、もう一つ具体的なものというものが継承でありますとか、そういったものがもう一つ入ってくるのかなと。それから体験という一番実際は入れたいものがここに入っていくべきなのかなと思うたりもします。</p>
<p>町長</p>	<p>振興計画の基本目標だけは、もう少し漠然としていた方がいいような気がしないでもないですけど。</p>

<p>教育次長</p>	<p>例えば食育教育を実施する、あるいは、教職員の資質、指導の向上は、目的を達する手法に分類されるような気がします。</p> <p>内容は、今日は難しいと思うので、要はどこまでのレベルをもって大綱とするかという事だけ少し決めて頂いてから、後は実際事務局の作業になるのではないかと思います。つまり、この教育振興基本計画の基本目標というのは、考え方的な表現もあれば、具体的な個別の授業を研究したような表現をする部分もあつたりします。こういう所まで大綱の中に盛り込むのか、教育大綱というのは全く哲学であつて、その哲学に基づいて教育委員会あるいは各部局は「教育を具体的に進めなさい」それが何とか計画であつたりとか、そんな書きぶりにするのか。自分としては、後の方だと思うんですけど。</p>
<p>事務局（西村）</p>	<p>そうですね。他県他市町村の大綱を見てみると、基本目標ではなくて基本方針みたいな形で表現している所があります。教育長や次長、そして皆さんが出した基本方針の所までを理念と方針みたいな形で出して、基本目標は具体策としてこれまで通り、いろいろなものが出るようなイメージで、大綱の中には先ほど次長、教育長の何点かそれから町長の考え方の何点か、ある程度こうした方がいいというのが基本方針として別枠にして出したらどうかと思います。そこまでを作つて、残りはそれぞれの計画の方で謳ったらどうかというふうにも思いますが、どうでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>私もそれでいいと思います。その基本方針を作つて、この基本方針の部分のどれに該当するかというあたりが・・・。</p> <p>例えば基本目標が、という事がある程度分かればこの教振興育基本計画について変えていく事ができる。内容を変えていく事ができるので、全てが一致しなくてもかまわない。この目標自体は、追加もできるし別に構わないと思う。</p>
<p>町長</p>	<p>この見せて頂いた教育長、次長の1～5と1～6番ですよね、それと自分の4番までの文章のところ、それから山下さんの自立と貢献の下に書いて頂いているところ、池田さんの右側のところなどは、文章レベル的には同じぐらいのところに位置しているのかなと思ひまして、これを整理するとだいたい行けるような気がします。</p>
<p>事務局（西村）</p>	<p>その方向で基本方針的なところのまとめ方をするとして、単純に理念、同じようですけどちょっと違う。そこはどんなものでしょうか。</p>

町長	文章の調整はもっと楽ですけど、単語の調整といわれると難しい。
事務局（西村）	特にフレーズなんかは、それぞれ皆さんが思いを持って作って来てくれています。次長の分の「私たちが町をつくる」そして教育長の分にはサブタイトルとして「未来に羽ばたき故郷を繋ぐ人づくり」でありますとか、池田さんの分には「故郷を愛し故郷とともに生きる心豊かで逞しい子どもの育成」山下さんの分には「夢を育み故郷を繋ぐ」というフレーズ、私の方も「故郷から未来へ町が人をつくり人が町をつくります」といった事で、それぞれが作っても来てくれていますし、そういった所を合致する事が難しいと思います。
教育長	大体、皆さん言いたい事は同じような感じですね。
教育次長	<p>28年度中期に振興基本計画を見直しするというふうに前々からお伝えしていますが、多分ここで練って頂いたタイトル、これが前回の基本教育の表紙にくると思っています。そして、表紙を開けると理念があり、ここで練って頂いたものがあって、それから最後は私たち事務局方が作った計画書が載っているという事になるかと思えます。</p> <p>ちなみに余談ですけどもこういうタイトルというのは13文字以内が良いそうです。13文字が人間が瞬間に見てパッと理解できる限界だそうです。それを超えると頭で一旦考えるらしくて13文字以内が一番良いと最近新聞で読みました。</p> <p>これを考えるときに気仙沼市の復興計画の「海と生きる」というあのタイトルが凄くメッセージ性が強いあれが凄く頭にこびりついていて、最初に「町をつくる」というタイトルが浮かんだけれど、主語がいるかなと思い「私たちが」としました。</p> <p>ぱっと見て、これは何を言わんとしているのかというのが分かるようなタイトルがあるとメッセージ性が残るかなと思います。</p>
教育長	<p>いろんな形態の計画を見ていたらタイトルにもいろいろ案もあって。推進員の皆さんどうですか？基本理念、タイトルあたりどうしても残したい、どうしても入れ込みたいなどありませんか。これだけはどうしても入れておいた方が良いというのがあれば…。</p>
教育委員（濱田）	<p>さっき言うたように「故郷を繋ぎ、人づくりとか生きる力をつける人づくり」とか「黒潮による人づくり」とか、人間を将来みんなの役に立てる、みんなに好かれる、そういう人を作っていくのが大事じゃ</p>

	<p>ないかなと私は感じたので、「人づくり」というのを入れたらいいかなと思います。</p>
教育長	<p>私も教育の基本を考えると「人づくり」という事につけるので、あえて人づくりを最後に入れました。</p>
教育次長	<p>どっかを抜粋した部分で、その中で決めていかないと決まらない。要素は皆さん同じようなものをもっている。後は表現であり、どこまでの表現になるのかということ。</p>
町長	<p>理念の整理が難しい。「豊かな心と繋げ故郷」ちょっと町長部局の意見が前面に出過ぎかなと思ってみたりもします。元々自分たちが教育委員会に町長部局として、お願いしたい最大のところは「故郷、地域、貢献」ということなので、全面に出過ぎてないでしょうか？</p>
教育長	<p>いろいろ見てきた中では、まだ前面に出しているところもいっぱいあります。これはそんなには出過ぎてないと思います。</p> <p>「故郷」のキーワードは、皆さんからも出てくることですし、「繋げる」は大事なキーワードじゃないかと思います。これもかなり盛り込まれています。</p>
町長	<p>「故郷を繋ぐ」というのがキーワードになるんでしょうね。</p>
事務局（西村）	<p>そうしましたら時間の方も押しておりますが…。</p> <p>「豊かな心で繋げ故郷」をキーワードにして、もう少し分かりやすい感じで作ってみて、また、その間には町長、教育長、次長等らとすり合わせながら作っていきたいというふうに思いますが、よろしいでしょうか？（異議なし）</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>本日は、このような感じで終了ということで構いませんか？（異議なし）</p> <p>次回ですが、ここから先は時間もありません。議会前にはなりますが2月の定例教育委員会は何時になりますか？</p>
教育次長	<p>実は我々22、23日に委員さんの視察研修を予定してまして、23日の2時半ぐらいには大方に帰るので、そこで引き続き定例をやる予定にしています。2月23日です。</p>

事務局（西村）	23日ですね。町長、副町長は国保の運協が15時から入ります。
教育次長	卒業式は、中学校が13日、小学校が24日です。3月の定例教育委員会は29日に設定しました。火曜日です。
町長	政策大綱と振興計画はどの時点でお示しするようにしますか？ 特に振興計画がないと大綱だけ見せてもどうかと思うんですけど。
教育次長	教育資本計画ですか？教育資本計画は事務方の想定では27年度中に大綱、つまり前回の基本計画でいくと理念のどこまでを決めて頂けると、それを基に4月から作業に取り掛かって秋頃のイメージをしています。
教育長	遅くても年度内には・・・、28年度3月には見直しをしたいですね。
教育次長	先に大綱が出て、これに基づいて基本計画の見直しをやります。
町長	そのタイミングだと実質次回会議で決める方向ですね。 事務レベルの打ち合わせで1・2度、教育長、次長にお時間を頂ければ2月中には最終案としてお示しできるかなと思います。
事務局（西村）	23日の運協は、担当に相談してみます。運協は19時から開催したりもするので、時間を変えることが出来れば23日に開催できるので。 それでは、次の総合教育会議は、23日で調整をさせて下さい。どうしても無理でしたら、もう一度、教育長、次長を通じてまた調整をさせていただきます。 少し話は変わりますが、以前から出ていましたように学校現場であるとか、PTAの会長さんでありますとか、流れの中で必要な部分、ご理解を聞いておいた方が良い部分お伝えしておいた方が良いと思える方なんかも是非お話ができたらと考えます。皆さんからのご意見を頂きながら、こういった方を呼んで、こういう話をするみたいなことも考えて頂けたらと思いますので、よろしくお願いします。
町長	長時間にわたり定例会に引き続きご協議をいただきありがとうございました。本日頂いたご意見と資料を基に事務レベルの調整に入らせて頂きます。

	<p>その後の日程については先ほど事務局が申し上げた通りです。では、これからもよろしくお願いします。</p>
--	--